

有松まちなみ美術館



昨年に引き続き、有松 東海道沿いの町家を会場に
様々なアーティストの作品を展示する「有松まちなみ美術館」。
まちなみを散策しながら、お気軽にお立ち寄りください。

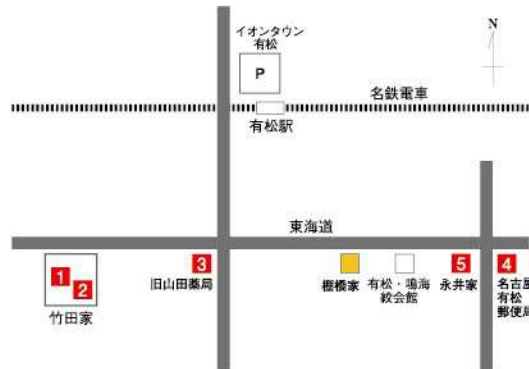
竹田家・旧山田薬局／

2023年3月2日(木)～5日(日) 10:00～17:00
(入場締切/16:00)

名古屋有松郵便局／

2023年3月2日(木)～24日(金) 9:00～17:00
(土日祝日は除く)

永井家／建物前 (常設展示)



1 2 竹田家 (書院・三番蔵)

3/2～5 入場料/500円
入場料は今後の活動に当てさせていただきます。



名古屋指定文化財・都市景観重要建築物。絞商の町屋建築を良く残した、有松東海道を代表する建物です。庇には明治期のガス燈が乗り、当時の商家の繁栄ぶりを細かく今に残しています。書院・三番蔵で「片野元彦氏」の作品を中心に貴重な資料を展示しています。

片野元彦の世界展

藍染め絞りの第一人者として知られる片野元彦氏は、柳宗悦の勧めで、57歳より絞りを始め、その生涯を絞りの研究・制作に捧げてきました。その独自の作風は、現代でも多くのファンに指示されています。



木綿地藍染斗目小華絞紋折縫紋
1970年作



木綿地藍染亀甲文様巻上絞着物
1970年作



片野元彦氏プロフィール

明治32年、名古屋に生まれる。大正9年、21歳のとき画家・岸田劉生に師事。昭和31年民芸運動の指導者、柳宗悦より藍染絞の再興を示唆され陶芸家・河井寛次郎の励ましを受け絞の世界を志す。当年57歳。絞に転向して20年、75歳の生涯を閉じるまで素材、色彩に独自の作風を確立した。

3 旧山田薬局 3/2～5



日本の藍 筒描き展

旧山田薬局は、東海道と有松線の交差点に位置する民家。天明の大火後まもない1791年に建築された当該民家は切妻平入、2階建てであり、漆喰塗籠、虫籠窓など、有松の伝統的民家の特徴を有する建築物です。(旧山田薬局和室)

4 名古屋有松郵便局 3/2～24



豊田信行切り絵展「有松の風景」

有松東海道の町並みの景観に配慮して江戸町屋風の局舎です。名古屋市内に5基しかない赤い丸ポストが目印。丸ポストの隣には「分かれ道」の小路名称看板も設置されています。(展示：1階・ロビー)

5 永井家 常設展示



ガラス絞り 展示

名古屋有松郵便局の東に位置する永井家は、LPガス販売・米穀販売の老舗。建物前に飾られているのは、有松駅に展示されているガラス絞りと同じガラス絞りの作品です。(展示：建物前)

特定非営利活動法人
主催/ **コンソーシアム有松**
NON PROFIT ORGANIZATION CONSORTIUM ARIMATSU

後援：(一社)愛知県観光協会・(公財)名古屋観光コンベンションビューロー

事務局/〒458-0924 名古屋市緑区有松1804番地 TEL 052-626-6030 FAX 052-623-5105 mail:info@c-an.jp http://www.c-an.jp

有松イベント情報

昨年に引き続き、保存会で調査した有松に関する貴重な史料の発表会

有松史料調査保存会 発表会

春の有松さんぽ道 福よせ雛と町歩き

展示内容：懐かしい有松の写真展・有松駅の変遷・竹田耕三コレクションより世界の絞り展・浮世絵展など

日時：2023年3月9日(木)～12日(日) 10:00～16:00

会場：棚橋家住宅 (入場無料)

東海道の家々に福よせ雛や近隣幼稚園・保育園の園児さんが製作した塗り絵など展示
期間：2023年2月25日(土)～3月21日(火・祝)